

川村中高図書館

おすすめ図書



2021年（令和3年）が始まりました。今年の干支は丑。丑は十二支の2番目で、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。丑年には、先を急がず目の前を確実に進めることが将来の成功につながっていくといわれています。今回はゆっくりと、でも確実に明るい未来へと歩んでいる人たちの物語を紹介します。今年も素敵な1年となりますように。



木曜日にはココアを

青山 美智子 宝島社文庫



12話の短編から成る物語。どの話もココアのように温かいですが、この本を読むと、ぐるぐると回り回って常に人は誰かによって救われていることにきつきと気付きます。つらいことや、悲しいこと、自分を責めてしまうことがあっても、あなたは1人ではないのです。温かくほっこりしながら希望が生まれ、新たな1歩を踏み出すことができるかもしれませんよ。



マイク: MIKE

アンドリュー リス 小学館



両親の期待を受けプロテニス選手を目指す15歳の少年フロイド。ある日他の人には見えていないらしい「マイク」が見えるようになります。しかも彼は進むべき未来の道を知っていて…。人生の岐路に立った時、本当の自分の声が聞こえたら、それは本当に幸せなこと。この本が皆さんの「幸せの未来へのガイド」となるかもしれません。



こちらもおすすめ

警視庁災害対策課ツィッター- 防災ヒント 110

日本経済新聞出版社 日本経済新聞出版



Twitterで話題になった警視庁災害対策課の「もしものときの便利技」、「今すぐ役立つ豆知識」が掲載されています。コツコツと豆知識を増やすことができれば、いつか何かで役に立つかも。将来予期せぬことが起こっても明るい未来のために焦らず対応できるよう、色々な知識をつけることは大切なことかもしれませんね。

本のしおり

図書館の本に付箋でしおりをつけている人もいますが、付箋の粘着部に文字がついて取れてしまったり、付箋を取った後のベタベタで本が汚れてしまったりすることもあります。必要な人には紙のしおりをお分けしますので、お声がけください。

